



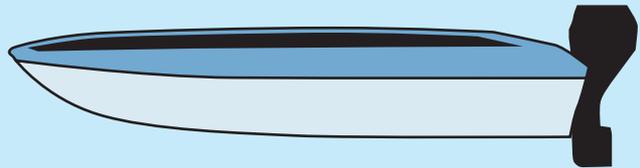
ミニボートを安全に楽しむ！

ミニボートって？

※平成15年11月の安全規制の改正により、免許や船舶検査が不要な船舶の範囲が拡大

ミニボートの要件は……

- I 船の長さ:3m未満
- II 「推進機関の出力:1.5kw(約2馬力)未満」
- III プロペラ回転を必要時に直ちに停止可能な機構の装備



第三管区海上保安本部

I ミニボートの性能を知ろう

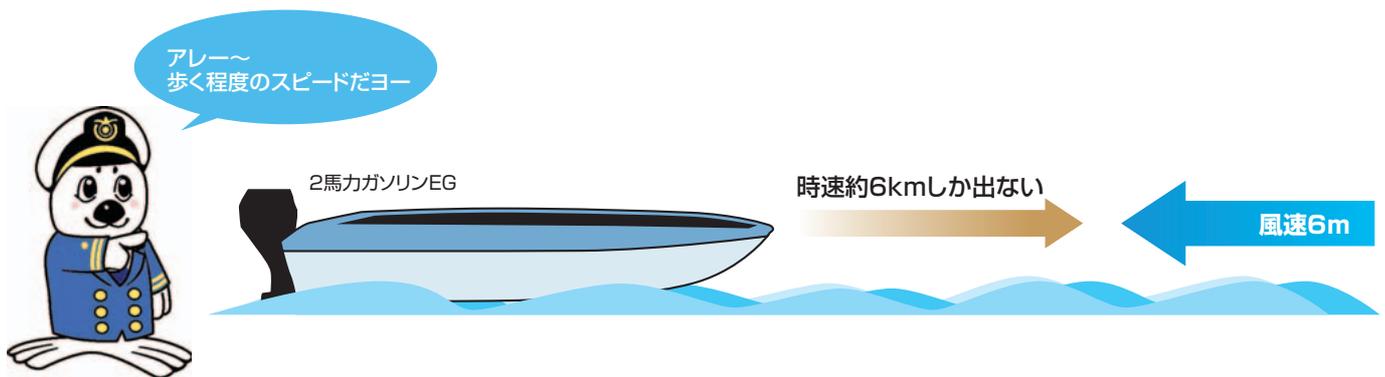
僕は無茶が大嫌い!!

速力性能は？

- 出力1.5kwモーター装備の場合は、風のない平穏な水面では5～6Km/hで、これは、手漕ボートとほぼ同じスピード
- 出力2馬力のガソリン船外機装備の場合は、平水の風では8～9Km/h程度

復原力は？

車のルーフキャリアに積んで移動できるなどのコンパクトに構成されたミニボートは、風浪や他船の航走波の影響を受けやすく、また乗船者の大きな体重移動によりバランスを失いやすいことから、転覆して海上に投げ出される危険性が高い



重要

海上では、今まで平穏であったのにちょっと風が出てきたと感じるそんな状況は『風速6メートル・波高30センチ』でよくあること・・・

こんな向かい風を受けたら、1.5kwモーター装備の場合は3Km/h程度、2馬力のガソリン船外機装備の場合は6Km/h程度で、ほぼ人間の歩行速度で航行することになります。

気象の変化に注意! 腰を落として重心(姿勢)を低くキープ!

Ⅱ 天気のことを知ろう

- 出艇日の数日前から継続して天気図や天気予報をチェックして、西から変わる天気の状態変化に気を配り、無理な運行計画は立てないこと
- 海上での風の向き強さを知るには、樹木の揺れ、煙突の煙、旗のナビキや雲の流れなどをよく観察すること

海の安全情報サイト「MICS」を
Webサイトで見ると



MICS

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

海の安全情報サイト「MICS」を知ってますか？

海上保安庁では、気象・海象や工事作業など、海の安全に関する情報を提供するサイト「MICS」を開設しています。そこでは、岬での風向・風速についての情報が得られるほか、ライブカメラにより周辺海域の様子を映像で見ることができます。おおいに活用して下さい。

観天望気とは？ (天気のことわざ)

その地方の環境や雲・風・気温などの状況から、これまでの経験を基に天気の変化を予測することができます。

朝焼けは雨
夕焼けは晴れ

朝、東の空に黒雲があると
天気が崩れる

山に笠雲がかかると
風雨の兆し

海鳥が騒がしく舞い立ち
鳴く時は暴風近し



星が激しく瞬くと
風が強くなる

朝、西空の虹は
悪天候の前兆

遠くの音が聞こえると
雨になる

うみまる

うーみん

重要

出艇前には必ず天気を把握する習慣を徹底し、無理のない運行計画を立てる。海上では急に風向きが変わり陸側から風が吹き出したりすることがよくあります。このような気象変化に気付いたら早めに帰港するようにしましょう。

晴れでも雨支度 夏でも冬支度!

海上では暖かく風を通しにくい服装で!

出航前に「船体」や「機関」を点検しよう!!

僕への気配りヨロシク!

機関始動前

- バッテリー液は適量ですか。
- バッテリーターミナルは緩んでいませんか。
- バッテリー電圧は十分ですか。
- Vベルトに緩み、へたり、亀裂はありませんか。
- 燃料フィルターに水があったりゴミが詰まったりしていませんか。
- 燃料は十分ですか。(併せて、燃料タンク収納庫のふたを開放し、甲板下の閉鎖部分にガスが滞留していないか確認するとともに、自然換気に努めていますか。)
- 潤滑油は適量で、粘度は適切ですか。
- ラジエーター液は適量入っていますか。
- 機関取り付けボルトは緩んでいませんか。
- 船外機船にあっては、船外機はきちんと固定されていますか。
- 冷却水取入口付近及び冷却水フィルターにごみはありませんか。
- クラッチレバー、スロットルレバーは円滑に作動しますか。
- クラッチは中立位置にありますか。
- 燃料、オイル、エアーの各フィルターは汚れて目詰まりしていませんか。

船体

- 船底プラグは確実に閉鎖されていますか。
- 船底にビルジは溜まっていませんか。
- 機関室内の配管などで海水がにじんだり塩がついている箇所はありませんか。
- 係留索に損傷はありませんか。
- 船灯(マスト灯、両色灯など)は点灯しますか。
- 舵輪と舵は滑らかに作動しますか。
- 破損している箇所はありませんか。
- 水、食糧などの積荷はバランスよく積まれていますか。

機関始動後

- 各計器は適正範囲(グリーンゾーン)内にありますか。
- 冷却水排出口から冷却水は出ていますか。
- 排気色は無色で、異臭はありませんか。
- 異常音(不連続音、さしみ音、叩き音など)はありませんか。
- 機関から水、油、排気ガスの漏れはありませんか。
- プロペラシャフト貫通部からの水漏れはありませんか。
- Vベルトが異常に振れ回っていませんか。
- 適正に暖機運転を行っていますか。
- 冷却水温度計は適正範囲ですか。
- 潤滑油温度計は適正範囲ですか。
- 排気ガス温度計は適正範囲ですか。

重要

出航前にチェックすることはマダマダありますが、特につぎのことは励行しよう!!!

- ①連絡体制の確保
- ②全員ライフジャケットの着用